

## ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP 東京) 2021年 第17回 投資・協働先の募集について「募集要項」

ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP 東京)では、社会的な課題の解決に取り組むソーシャルベンチャーを投資・協働先として募集いたします。SVP 東京からの投資やパートナーとの協働にご興味を持たれた団体は、以下の内容をよくお読みいただきご応募ください。

### 【募集説明会(オンライン)のご案内】3月21日(日)午前10時～

SVP 東京の理念、活動内容、選考プロセス等について理解を深めていただくために、募集説明会(オンライン)を開催します。元投資・協働先をお招きし、具体的な協働内容・成果などをお話いただく予定です。(説明会参加は応募の条件ではありません)

### 【応募・選考のプロセス】

#### (1) 書類応募締め切り:2021年3月31日(水)23:59まで(時間厳守!)

一次選考は、提出書類による書類選考です。電子メールにて以下の書類を提出してください。締切りに間に合わない場合、選考対象と致しませんので、余裕をもってご応募ください。

#### ※口頭での書類補足説明(任意):2021年4月17日(土)、4月18日(日)

1 団体あたり最大10分間で書類内容を口頭で補足説明できる機会を設けますので、ご活用下さい。説明の時間帯の調整に関しては、応募受付後にメールでご案内申し上げます。

### 【応募書類の送付先、および問合せ先】

メールアドレス: [svpt.inquiry@svptokyo.org](mailto:svpt.inquiry@svptokyo.org)

#### <提出書類>

##### 1「応募表明フォーム」(A4サイズ6ページ以内)【必須】

ダウンロードした所定の書式に必要事項を記入し、PDF ファイルに変換してください。

##### 2「セオリー・オブ・チェンジ」(A4サイズ1ページ)【必須】

手書きを含め、書式は問いません。作成した後、PDF ファイルに変換してください。

##### 3「自由記述」(A4サイズ1ページ)【任意】

2 ページ以上記載いただいても、公平性を担保するため、内容は確認いたしませんのでご注意ください。

※参考として、過去の投資・協働団体の「応募表明フォームサンプル」をご覧ください(ダウンロード不可・画面上での閲覧に限る)

※提出の際、上記1～2は一つの PDF ファイルに統合し、**ファイル名は「貴団体名\_応募表明フォーム」**としてください。貴団体名には、株式会社、一般社団法人、特定非営利活動法人等の法人格を表わす名称は入れずに記載ください。

※**ファイル容量は全書類あわせて最大 5MB** をお願いします。

#### 注意事項\*

- 特許・実用新案権等の知的財産権、及び営業秘密やノウハウなどの情報の法的保護についても、応募者の責任において対策を講じたうえで、一般に公表しても差し支えない内容をお願いします。SVP 東京は、応募書類に記載された情報をパートナー以外に開示することは予定しておりませんが、本件に関していかなる責任も負いかねますのでご注意ください。
- 提出書類は SVP 東京における審査の目的のためにのみ使用いたします。締め切り後1週間以内に受領確認のご連絡をいたしますが、万一受領確認メールが届かない場合は、お手数ですが上記問い合わせ先にご連絡ください。
- 選考途中で知り得た情報で、応募団体が公表を望まない情報は、SVP 東京としては公表いたしません。その場合は、SVP 東京に開示される時点で、公表を望まない旨を明確にお知らせください。
- 個人情報等の取扱いは、SVP 東京ウェブサイトの「プライバシーポリシー」に沿って対処します。個人情報を記載するか否かは任意にご判断いただけます。ただし、情報をご提供いただけない場合、不都合が生じる可能性があり、発生した場合にも、当法人及び当法人関係者は損害賠償等の責めに帰さないことをあらかじめご了承ください。

## (2) ヒアリング：4月下旬～5月中旬

ご応募いただいた団体に対して、必要に応じて SVP 東京パートナー有志による、ヒアリング等を行う場合があります。訪問する場合とオンラインの場合があります。応募書類と並んで下記の一次選考の重要な資料となりますので、実施する際には、ご協力よろしくお願ひします。

## (3) 一次選考：5月29日(土)

例年、50名を超える SVP 東京パートナーが参加し、まる一日かけて審議を行います。(団体様のご出席はありません) 選考結果はすみやかにお知らせします。

一次選考を通過された団体には、この後、SVP 東京パートナー有志と協力して、二次選考に向けてプレゼンを用意していただきます。二次選考までの1か月余りの期間中、パートナー有志と通過団体とは何度も打ち合わせを行うこととなります。過去の例を見ると、この期間に信頼関係を築くことができると、選考通過後もスムーズに SVP 東京との協働に移行できることが多いです。

## (4) 二次選考：7月17日(土)(予定)

一次選考同様、例年、50名を超える SVP 東京パートナーが参加し、まる1日かけて行います。

一次選考を通過した団体には、午前から午後の早い時間にかけてプレゼンを行っていただきます。**プレゼンへの参加は必須ですので、あらかじめ代表者などの日程確保をお願いいたします。(登壇時間の調整は可能です)** プレゼンと質疑応答の後、パートナーのみが参加して審議を行い、二次選考通過団体を決定。団体ごとにパートナー有志からなる協働チーム(「Vチーム」と呼称)を組成します。選考結果はすみやかにご連絡いたします。

## (5) 最終選考：7月下旬～8月上旬

SVP 東京の理事を中心に、投資・協働計画の内容を審議し、SVP 東京の持つリソースとのマッチングや法令遵守の観点等を総合的に勘案し、投資・協働先を決定します。

## (6) 協働開始：9月以降

投資・協働計画について団体と V チームで合意した後、協働を開始します。資金については SVP 東京との間で契約を締結、手続き等が完了後、振り込みます。契約期間は通常、10月1日から1年間です。

### 【投資・協働の概要】

- 協働期間：最大2年間。投資・協働の契約は1年ごととし、1年目終了時に SVP 東京との協働成果をレビューします。その結果によっては、1年で投資・協働が終了することもありますのでご注意ください。
- 資金の提供：SVP 東京のパートナーによる拠出を主な原資として資金を提供します(1団体あたり年間最大100万円)。

### 【投資・協働先の選考基準】

#### 1 投資基準の評価

起業家精神	起業家やチームのミッション、問題発見の明確さ、ビジョン
事業モデル	問題解決のためのモデル／事業としての持続性
社会的インパクト	問題解決へのインパクトや、スケーラビリティ(社会への広がり)の可能性

#### 2 協働基準の評価

共感性	社会や顧客、応援者や仲間への訴求性、社会との共感性
SVP とのマッチング	投資先が持つ課題と、SVP 東京のリソースとの適合性

#### セオリー・オブ・チェンジ

その事業が社会的なミッションの実現を目指すものである限り、テーマ／分野、組織形態、実績の有無は、基本的に問いませんが、団体のセオリー・オブ・チェンジ(社会を変える変化のみちすじ)について特に重点を置いて議論しますので、この点を十分にご理解の上、作成をお願いします。

### 【投資・協働中及び終了後の協力】

協働開始後は SVP 東京の行なうイベント・執筆・講演等の活動に対し、団体の事業活動に支障を来さない範囲においてご協力をお願いすることがありますので、ご理解ください。